

2025年度

医療現場からのニーズ・シーズ発表会

山口大学医学部・附属病院の臨床課題を、産学公連携による共同開発で解決することを目的とした発表会を開催します。医療現場のニーズと技術シーズを結びつけ、地域の医療ものづくりを推進します。会場では講師との交流の場も設け、今後の製品開発につなげていきます。医療・看護関連製品の開発に関心のある皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和8年2月3日（火）
17：00～19：30

会場：山口大学医学部附属病院
A棟1階オーデトリウム
(山口県宇部市南小串1-1-1)

定員：100名（対面のみ）
要事前登録
参加費・駐車場 無料



申込締切
2月2日(月)

申込みは、以下のリンクまたはQRコードから
<https://www.iti-yamaguchi.or.jp/medical/medical/entry/20260203>



開催挨拶 (17:00)	山口大学医学部附属病院長 松永 和人
趣旨説明	山口県産業技術センター 末松 真光
発表 ニーズ (17:10) シーズ (17:50)	・山口大学附属病院の現場からのニーズ紹介 4件 ・大学発スタートアップの紹介（シーズ紹介） 4件
山口県施策紹介	山口県産業労働部イノベーション推進課
中締め挨拶	山口大学医学部長 田邊 剛
ポスターセッション (18:25)	講師と会場参加の皆様で、討論・名刺交換ができます。
閉会挨拶	山口大学理事・副学長・大学研究推進機構長 上西 研

山口大学医学部附属病院の診療現場からのニーズ発表

臨床現場の最前線で活躍されている4名の演者より現場目線での困りごとや解決への糸口について発表します。一緒に医療・看護関連製品を開発することに興味を持っていただけるパートナーを募集しています！

経食道心エコー図の安全性課題に対する現場ニーズ	第二内科 助教 小室 あゆみ
点滴のある患者さんの車椅子搬送の改善に向けて	副看護部長 村上 由香里
抗体製剤調製時の効率的な気泡除去を目的とした叩打器具作成とその作業実践効果の検証	薬剤部 薬剤主任 尾崎 正和
膝レントゲン撮影の撮影支援システム	放射線部 診療放射線技師 松本 峻

山口大学発スタートアップのシーズ紹介

山口大学の研究シーズの活用、あるいは本学職員の起業によるライフサイエンス分野のスタートアップを紹介します。本学との連携事例なども交えながら、地域の医療ものづくりや人材の雇用を通じた地域医療向上の取り組みについてご発表いただきます。

山口から全国へー地域医療の課題を大学と共に解決するメディモニーの挑戦	株式会社メディモニー 代表取締役 吉田 透
山口大学発ベンチャーADDVEMO(アドビーモ)ってなに？	株式会社ADDVEMO 共同代表 竹下 幸男
医療機器開発における生体力学シミュレーション	Biomeca TriTech合同会社 代表社員 陳 猷
病気や介護に支配されない社会を創る	ジニーズランプ株式会社 代表取締役 白石 知之

【注意事項】

発表会へのご参加にあたり、秘密保持に関する誓約へのご同意を必須としております。ご了承いただきますようお願いいたします。

駐車場の ご案内



お車でお越しの場合は、立体駐車場をご利用ください。駐車券の無料処理を行いますので、駐車券は会場までお持ちください。

